

MaxMind クレジットカード詐欺検出

導入事例

顧客名： Cash Service International

業界： 支払処理

成果：

- 詐欺に対する防衛レベルを高度化
- 返金額を85%削減
- 不適切なトランザクションを95%以上削減



背景

キャッシュサービスインターナショナル社は個人や企業が支払の為の送金、入金をオンライン上で容易に安全にできる様にする支払処理業者です。この業界は高い確率でのクレジットカードの返金処理を経験し、オンライン詐欺の増大に対抗するソリューションを必要としました。



解決策

キャッシュサービス社の CEO の Call Smith 氏は 2005 年 4 月に MaxMind のクレジットカード詐欺検出(CCFD)サービスを導入しました。Smith 氏は CCFD のインテグレーションのシンプルさを評価しました。Smith 氏は更に「MaxMind の良いところは、私が本当にシステムについて何も知る必要がないことです。私は MaxMind のサービスの導入にサインし、簡単なコードをツ弊社 の Web サイトに付け加え、以来それ以外については何も考えていません。」と言っています。

MaxMind の CCFD サービスはクレジットカードによる注文をチェックし、そのリスク評価を 0-10 の割合で返してくれます。このリスク評価基準は弊社のビジネスにより適合する様にカスタマイズできます。Smith 氏は CashService 社向けに単純なシステムを使っています。リスク評価が 7.5 以上の注文はどのような注文でも自動的にブロックし、リスク評価が 2.5 から 7.5 の注文はスタッフがマニュアルで注文をチェックします。

成果

CCFD を使ってから 3 ヶ月以内に、返金の発生は 85%減少しました。さらに詐欺による購入、盗難クレジットカードによる購入、詐欺の為のアクセスなどの不良トランザクションは 92%以上減少しました。詐欺師達は身分を証明する様も止められたサイトに関する情報を共有することがあり、

高度に防護してあるサイトには近寄りません。

Smith 氏は CCFD を使ったこの成果、その価格の低廉であること、使いやすさに感銘を受けました。彼は「顧客の預金残高が不足の時はそれに対して少額が請求されますが、こんな心配はしなくて済みます。実のところ、MaxMind は私達の目には見えないところで働いているので、セキュリティについて誰かに説明する時は MaxMind の名前を忘れていきますよ。」と言っています。

以上